

令和5年10月19日

愛媛大学

愛大生による中島の課題解決法 —工学的視点により離島での暮らしを持続可能に— ～茶話会の開催について～

愛媛大学工学部では、課題解決型学習として、「学部共通 PBL (=Project Based Learning) [融合型]」を開講しています。授業では、工学部の9つの専門コースの学生を混成させたチームを編成し、単一の分野で割り切ることのできない地域課題の解決に向け、所属コースを越えた多角的な視点での課題解決力を実践的に育成していきます。

今年度は、忽那諸島・中島の地域課題を題材にしており、3回に分かれて2日間の現地研修を行います。各回の2日目には、学生たちがフィールドワークで得た学びをもとに、地元の方々へ地域課題の解決アイデアを発表する茶話会が開催されます。学生の発表に対して、「中島地域の暮らしや地域づくりに貢献できるのか」という視点で、地元の方々にご感想をいただきます。

つきましては、是非ご取材くださいますようお願いいたします。

記

■日 時：【第2弾】10月22日（日） 13時30分～15時00分頃

【第3弾】10月29日（日） 13時30分～14時30分頃

■会 場：中島文化センター2F 趣味の部屋

■発表内容：

第2弾	チーム2	漂着ごみのリサイクルと地域活性化
	チーム5	災害対策にデジタルツインを活用する
	チーム8	空き家コテージプロジェクト “中島の魅力を活かして”
	チーム10	イノシシから作物を守る！
	チーム11	島内でのエネルギーの自給自足を達成しよう
第3弾	チーム4	漂着ごみや中島内のゴミを再利用
	チーム9	中島の光をつくる潮流発電
	チーム12	忽那諸島における海洋エネルギーを利用した潮流発電

※詳細は、別紙チラシをご参照ください。

※送付資料2枚（本紙を含む）

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学大学院理工学研究科 准教授

郡司島 宏美（ぐんじしま ひろみ）

TEL：089-927-8544 携帯 TEL：080-4036-0610

Mail：gunjishima.hiromi.bi@ehime-u.ac.jp

愛媛大学工学部の学生と島の未来をお話しませんか？

愛大生による中島の課題解決法！ 工学的視点により離島での暮らしを持続可能に



愛媛大学工学部の学生チームが、中島の地域課題を探りながら、解決のためのアイデア出しに取り組んでいます。

そのアイデアを地域の方々に、ぜひ聞いていただきたいのです。茶話会を催しますので、お気軽にお越しください。

会場：中島総合文化センター 2F 趣味の部屋

第2弾

10/22(日)13:30~

チーム2 漂着ごみのリサイクルと地域活性化

チーム5 災害対策にデジタルツインを活用する

チーム8 空き家コテージプロジェクト
“中島の魅力を活かして”

チーム10 イノシシから作物を守る！

チーム11 島内でのエネルギーの自給自足を達成しよう

第3弾

10/29(日)13:30~

チーム4 漂着ごみや中島内のゴミを再利用

チーム9 中島の光をつくる潮流発電

チーム12 忽那諸島における海洋エネルギーを利用した
潮流発電



問合せ先：愛媛大学工学部 PBL融合型担当者
准教授 郡司島 宏美 TEL：080-4036-0610
mail：gunjishima.Hiromi.bi@ehime-u.ac.jp